

だい じ  
第5次

あさひかわし こ どくしょかつどうすいしんけいかく  
旭川市子ども読書活動推進計画

どくしょ  
—ななかまど読書プラン—

こ ばん あん  
(子ども版・案)



れいわ ねん がつ  
令和7年12月

あさひかわしきょういくいいんかい  
旭川市教育委員会

こ どくしよかつどうすいしんけいかく  
■子ども読書活動推進計画ってなに？

こ ほん よ たいせつ  
子どもが本を読むことは、とても大切なことです。

ほん よ ことば おぼ じぶん ところ ゆた  
本を読むことで、言葉を覚えたり、自分の心を豊かにし  
たり、気持ちをうまく伝える力や、想像する力を育てたり  
できます。また、本はみなさんが未来に希望を持ったり、元気  
に明日を迎えるための力を与えてくれたりします。

ほん こ すこ せいちょう ささ たいせつ  
本は、子どもの健やかな成長をしっかりと支える、大切な  
存在です。

わたし おとな としよかん がっこう かぞく ちいき ひと  
だから、私たち大人は、図書館や学校、家族や地域の人  
たちも協力して、子どもたちがもっと本と出会って、楽し  
く読めるようにしていきたいと考えています。

とりくみ すす けいかく こ  
そのためにいろいろな取組を進めていく計画が「子ども  
読書活動推進計画－ななかまど読書プラン－」です。



# 「ななかまど読書プラン」のイメージ

子どもが本とともに育ち、大人からまた子どもへと本を読む習慣をつなげていく姿を、  
旭川の木「ななかまど」の成長に重ねて図にしました。



にゅうようじ さい  
乳幼児（0～6歳）  
【種から芽を出す】

えほん よ  
絵本を読んでもらうことで  
ことば  
言葉のシャワーをあび、お  
はなし す  
話が好きになります



おとな どくしょ す  
大人になっても読書が好き  
で、まわりの子どもにもす  
めることができます

おとな さい  
大人（18歳～）  
【実をつけ次の世代へつなぐ】



ほん よ はなし ないよう そう  
本を読んでお話の内容を想  
ぞう じぶん ほん えら  
像したり、自分で本を選べ  
るようになります

しょうがくせい さい  
小学生（6～12歳）  
【光を浴び葉を増やす】

もくてき ひつよう ほん て  
目的によって必要な本を手  
はばひろ どくしょしゅうかん み  
にし、幅広い読書習慣が身  
につくようになります

どくしょ さまざま かんが かた し  
読書で様々な考え方を知り、  
ひと しか かた まな  
人との関わり方を学べるよ  
うになります

こうこうせい さい  
高校生（15～18歳）  
【幹を太らせ年輪を増やす】



ちゅうがくせい さい  
中学生（12～15歳）  
【根を張り枝を伸ばす】

もくひょう  
■ 目標のこと (基本理念)

こ ども 読書活動推進計画には、つぎ もくひょう 次 の 目標 があります。

すべ こ  
全ての子どもが、いつでもどこ  
じぶん どくしょ した  
でも自分から読書に親しむこと  
かんきょう  
ができる環境をつくれます。

こ どもたちがすてきな本<sup>ほん</sup>に出会<sup>であ</sup>い、こころ そだ せいちょう  
心を育て、成長して  
いけるよう、おとな ほん した  
大人も本に親しみ、こ ども<sup>どくしょ</sup>の読書をしっかり  
おうえん  
応援していきます。

さまざまな障 害<sup>しょうがい</sup>を持<sup>も</sup>っていたり、がいこくご つか  
外国語を使<sup>つか</sup>っているな  
ど、いろいろな立場<sup>たちば</sup>にある、すべ こ  
全ての子どもたちの手<sup>て</sup>の届<sup>とど</sup>くと  
かみ ほん でん ししよせき  
ところに紙の本や電子書籍があり、いつでもどこでも楽しく  
どくしょ かんきょう  
読書ができる環境をつくれます。

そして、どくしょ しゅうかん  
読書を習慣<sup>しゅうかん</sup>にして、ほん い ちから まな  
本から生きる力<sup>ちから</sup>を学<sup>まな</sup>べるよ  
う、ぐたいてき ほうほう かんが と く  
具体的な方法<sup>ほうほう</sup>を考<sup>かんが</sup>えて取<sup>と</sup>り組<sup>く</sup>んでいきます。

## ■大切にすること（基本方針）

子ども読書活動推進計画には、4つの大切にすることがあります。

基本方針

1

### みんなが本を読みやすくなるように工夫すること

いろいろな立場にある、全ての子どもたちが、いつでもどこでも本を楽しめるよう、デジタルも含めた読書のための環境をもっと良くしていきます。

例えば、みんなが安心して読書を楽しめるように、読みやすく、利用しやすい本を増やすなどの工夫を進めていきます。



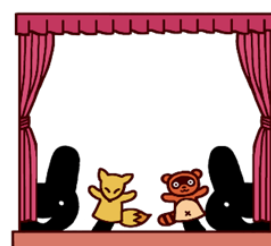
基本方針

2

### 本を好きになるきっかけを作ること

子どもたちが本を「読んでみたい!」と思えるチャンスを増やしていきます。

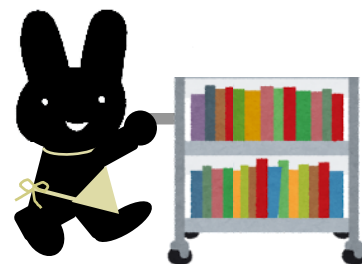
例えば、絵本や物語にふれる場を作ったり、読書を楽しむイベントを開催したりします。



### こ ども の 読 書 を 助 け る た め に 大 人 も 勉 強 す る こ と

ほん たの ひろ こ ほん しょうかい  
本の楽しさを広めたり、子どもたちにぴったりの本を紹介  
できる人を増やしていきます。

たと としょかん がっこう はたら ひと ほん  
例えば、図書館や学校で働いている人たちが本について  
くわ べんきょう ばしょ ふ  
っと詳しくなれるよう、勉強できる場所を増やしていきま  
す。



### どくしょ たいせつ ひろ 読書の大切さを広めていくこと

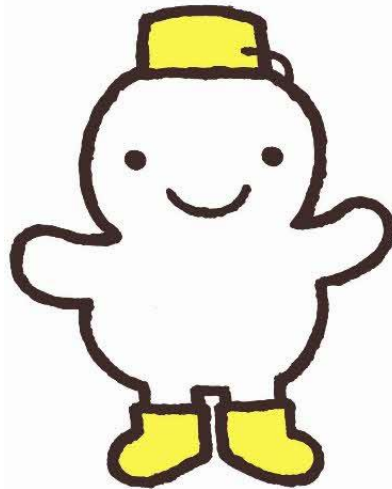
どくしょ たの たいせつ こ かぞく ちいき  
読書の楽しさや大切さを、子どもたちやその家族、地域の  
ひとびと つた かつどう おこな  
人々にもっと伝える活動を行います。

たと えすえぬえす じょうず つか ひと どくしょ ほん  
例えば、SNSを上手にを使って、たくさんの人に読書や本に  
し  
ついてお知らせします。



みなさんの意見や<sup>いけん</sup>考<sup>かんが</sup>え<sup>き</sup>を聞かせてね

《意見<sup>いけん</sup>はこちらから》



あさひかわしきょういくいいんかい    ちゅうおうとしょかん  
旭川市教育委員会    中央図書館

あさひかわしと きわこうえん  
旭川市常磐公園

でんわ  
電話 : 0166-22-4174

E-mail: [central\\_lib@city.asahikawa.lg.jp](mailto:central_lib@city.asahikawa.lg.jp)